

聖隸袋井市民病院の今が分かる情報満載



コスモス便り

病院理念

『私たちは、患者と同じ視線を持ち、
地域に信頼される病院を目指して
歩み続けます』



病院南側進入路完成

2月3日に病院南側進入路が完成いたしました。病院前はロータリー（一方通行）となっておりますので、ご利用の際は標識にご注意いただき、徐行運転でお願いします。

リハビリテーション情報

理学療法とは

リハビリテーションには様々な職種（理学療法、作業療法、言語療法）があります。このうち理学療法では、病気・けが・高齢・障害などによって運動機能が低下した状態にある方に対して、運動機能の維持・改善を目的に、運動・温熱・電気・水などを用いて治療を行います。具体的には、筋・関節・呼吸の機能改善や、寝返り～立ち上がり・歩行といった日常生活動作の獲得など多岐に渡ります。

理学療法を行うスタッフは、理学療法士 Physical Therapist (PT)とも呼ばれ、けがや病気などで身体に障害がある方や、障害の発生が予測される方に対して、自立した生活が送れるように支援するリハビリテーションの専門職です。



職場紹介 3階東病棟

一般病床50床からスタートした当院唯一の病棟です。入院患者さんの特色としては、施設待ちや急性期の治療が終わり自宅への在宅調整・リハビリ目的等になります。看護スタッフ18名（経験豊富なスタッフの集団です）、看護助手2名で本来50名の患者さんの入院対応をさせてもらうのですが現在は25～30名の入院患者さんに対して濃厚な関わりをさせていただいている。現場には、常に笑顔・笑い声が絶えず、明るい病棟です。入院時は不安が一杯の患者さんやご家族も関わっていく中で自然に笑顔がこぼれ、素敵な表情で退院されます。

受付時間 午前8:30～午前11:00まで 受付終了後も随時ご相談ください

診療時間 午前9:00～午後5:00まで

休診日 土曜日・日曜日・祝日・年末年始

お問い合わせ

TEL.0538-41-2777

〒437-0061 静岡県袋井市久能2515番地の1



外来診療について

紹介状がなくても受診可能ですが、お薬手帳などをなるべくお持ちください。



認知症(物忘れ)外来のご案内

2014年2月より認知症(物忘れ)外来を開始しました。

外来診察 毎週月曜日午後の完全予約制となります。

予約受付 受付時間は午前9:00~午後5:00までとなります。

- 物事をよく忘れる
- 最近沈みがちである
- 感情の起伏が激しい
- ろれつが回らない
- 手足がしひれたり、つまづくことがある
- よく眠れない、寝付きが悪い

このような症状でお悩みの方
ほかにもひょっとして……?
と思われる症状でお困りの方
早めに、ご相談ください。

お電話にて 地域医療連携室【TEL. 0538-41-2772】まで
お気軽にご連絡ください。

まずは、手洗い!!

インフルエンザやノロウィルス感染にはまだまだ注意が必要です。
予防には、なんといってもまず**手洗い**。

テレビなどで紹介されご存じの方も多いと思いますが、
改めて感染対策に有効な手洗い方法を紹介します。

こちらの手洗い方法はわたしたち職員も実践しています。
正しい手洗いを習慣づけ、感染を予防しましょう。

正しい手洗い方法



まず手指を
流水でぬらす



石けん液を適量
手の平に受け取る



手の平と手の平を擦り
合わせよく泡立てる



手の甲をもう片方の
手の平でもみ洗う(両手)



指を組んで両手の
指の間をもみ洗う



親指をもう片方の手で
包みもみ洗う(両手)



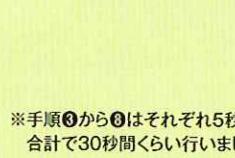
指先をもう片方の
手の平でもみ洗う(両手)



両手首までていねいに
もみ洗う



流水でよくすすぐ



※手順①から④はそれぞれ5秒間、
合計で30秒間くらい行いましょう。

※手洗い後は、ペーパータオルで
水分をしっかり拭き取る。

アクセス

バスご利用の場合

- 袋井駅前バスターミナルから
1番のりば／秋葉中遠線・可憐の杜線
「市民病院前」下車（乗車時間約15分）

お車でお越しの場合

- 東名袋井インターから約5分
- 東名掛川インターから約15分

聖隸袋井市民病院

〒437-0061
静岡県袋井市久能2515番地の1
TEL.0538-41-2777
FAX.0538-41-2813



事業団理念 キリスト教精神に基づく「隣人愛」



聖隸福祉事業団について

聖隸福祉事業団は、結核が死にいたる病として恐れられていた昭和初期の時代に、ひとりの結核を患う青年をお世話することから始まりました。

創立以来、「人」と「地域」への幸せを第一に考え、患者本位の医療に取り組んで参りました。この袋井の地でも、今まで育んできた聖隸精神を受け継ぎ、病院理念でも表現できました通り、「私たちは患者と同じ視線を持ち」、地域の皆様に貢献できる病院を目指して参ります。